

「北海道議会庁舎改築工事」第2回現場見学会

公益社団法人 日本建築積算協会 北海道支部
副支部長 四ノ宮 建司

(工事概要)

発注者	北海道
設計・監理者	日本設計・ドーコン設計等共同体
施工者	(1工区)大成・伊藤・宮坂JV (2工区)岩田地崎・岩倉・田中JV
建設地	札幌市中央区北2条西6丁目
工期	2018年3月30日～2020年1月31日(22ヶ月)
構造・階数	鉄骨造 地下1階、地上6階、塔屋1階
延床面積	19,160.25 m ² (1・2工区計) 建築面積 3,212.38 m ² (1・2工区計)

当現場は昨年12月に、柱頭免震を主体にした地下躯体工事段階を見学させていただきました。

今回は竣工まであと2か月余り、議場や展望回廊等の最終仕上の状況でした。

先月のNHK見学会同様、50名(うち女性5名)という大勢の方が参加しました。

◆概要説明

最初に大成JVさんより、全体の概要、着工からの推移について映像を使って説明がありました。

限られた敷地スペースの中で、他工区と調整・協力しながら仮設計画を立てられた状況や、多数の道内鉄骨ファブ・サッシメーカーの工区分けなど、苦心されたお話を伺いました。

◆現場見学

最初に6階まで息を切らして上り、議場を見学しました。アーチ状の天井は道産材を有効に活用し、美しい仕上になっています。また、議場周辺の壁は、道有林から切り出した丸太から1年掛けて加工した材を多用した仕上げとのことでした。

各階を見た後、最後は地下に降り、柱頭免震装置やダンパー装置など直に見る事ができました。

地下1階は駐車場の用途になっており、床シンダーコンクリート打設前に床面排水機能のある湧水パネルを敷き詰めている状況を見学しました。



地下柱頭免震装置、床湧水パネル見学



外部仕上状況見学



完成予想パース



議場天井仕上状況見学

◆先月のNHK見学会同様、一現場を2回に亘って見学することにより、躯体から仕上げまで工程の流れを実感することが出来、現場の方に迷惑をお掛けしましたが、有意義な見学会となりました。